

委員会活動計画書

委員長名 鈴木 良美

【委員会名】 健康危機管理対策委員会	
【メンバー】 ◎鈴木 良美(東京医科大学)、石田 千絵(日本赤十字看護大学)、山下留理子(徳島大学)、 井口 理(日本赤十字看護大学)、¥呉 珠響(東京医科大学)、 *奥田 博子(国立保健医療科学院) 50音順、◎委員長、○副委員長、¥会計担当、*会員校以外の委員、()所属名	
【活動方針】 1. 健康危機管理に関する教育内容を検討し、視聴覚教材を作成する。 ・看護基礎教育検討会報告書(厚生労働省, 2019)にも、「大規模災害や感染症等の健康危機管理能力の強化の必要性」が指摘されており、演習を通じた実践能力の強化が求められている。そこで健康危機管理の演習に役立てられるよう、教育内容を検討し、視聴覚教材を作成する。 災害等(地震・津波・台風・感染症のパンデミック・その他)発生時に会員校に対し、迅速かつ適切な 2. 対応を図るため、情報収集、活動の調整と支援、情報発信等を行う。	
2021(令和3)年度	
達成目標	1. 健康危機管理に関する教育内容を検討できる。 2. 災害等発生時に、「災害発生時の支援指針」に則り、状況に応じた対応を行うことができる。
活動計画	1. 健康危機管理に関する公衆衛生看護技術を明確化し、視聴覚教材案を作成する。 1) 国内外の教科書、文献から健康危機管理における公衆衛生看護技術を明確にする。 2) 上記を明確にした上で、健康危機管理に携わる専門家から、意見を聴取する。 3) 視聴覚教材案を作成する。 2. 災害等発生時に、「災害発生時の支援指針」に則り、状況に応じた対応を行う。 1) 本委員会発足に伴い、「災害発生時の支援指針」の内容を再検討する。 2) 災害等発生時、「災害発生時の支援指針」に則り、状況に応じた対応を行う。